

山で、怪奇なる山容は迫つて一種凄愴の感を深くする。火口壁内は樹林が鬱蒼と繁茂してゐる。頂上からの視野は頗る廣潤雄大で脚下數百米に紺碧の摩周湖があり、西方には雌阿寒岳及雄寒岳・北東に斜里嶽・標津嶽を望み眼下には釧路及根室の平原が際涯なく展開し遠くは太平洋及オホーツク海の波光を見る事が出来る。

摩周湖は弟子屈驛の東方約二里餘の山間に在り摩周嶽の中腹にある火口原湖で、長徑一里三十町、周圍五里三十町、海拔一千五百尺、水深六百八十尺あり、湖の中央に高さ約八十尺の小島カムイシユがあり、碧澄なる水は流出流入の一河川なく太古宛らの神祕を宿してゐる。湖岸は約六百六十尺餘の絶壁を繞らし千古の神祕境である。而も三方鬱蒼たる原生林に圍まるゝに至つては凄愴の氣竝に於て極まる。

弟子屈温泉は弟子屈驛より二千三百尺、鑑別川と釧路川との合流點にあり、市街約三百餘戸、國立公園遊覽の中心である。市街の旅館及び料亭には何れも内湯の設備あり四季を通じ遊覽者と湯治客にて賑やかである。又鑑別温泉は弟子屈驛より約九町餘。鑑別川にのぞんだ閑靜な温泉場で春は櫻の名所として賑つてゐる。右は阿寒公園の代表的名勝の概説であつて、此處に遊ぶ者は恐らくは個々獨特の興趣を感得するであらう。

は野付灣を形成し數箇の小島を碁布してゐる。約七里に渉る本半島は外面オホーツク海に面し海洋三里の彼方に國後島を望み、草木鬱蒼とし特に蝦夷松及榎松等の老樹矮生し特異なる景趣を呈し、紅葉の季ともなれば眞紅松の濃緑に照り映え、又四時三角帆を張れる漁船數十艘眞に明鏡の如き灣内に浮ぶが如き景興に至つては其の風光明媚にして雄大を極めたる様大町桂月ならでも天下の絶景なりと三嘆するであらう。且灣内には魚介多く産し又附近の農漁村は所謂名所化せざる素朴の寒村なれば、此の大地的景勝地の興趣を味得するには頗る好適せる自然環境と云へよう。

養老牛温泉 根室國標津村に在り温泉は未だ素朴閑寂を極めてゐる爲都人士の俗腸を洗ふに適はしく、附近一帯標津岳麓の原始祕境であつて奇峰峻岳數多く極めて展望に富み、且阿寒公園の神祕境摩周湖に通ずる道路の完成を見るに至らば中央に其の祕境を知らるゝに至るであらう。

八、帶廣市及其の附近

帶廣市 十勝國の中央に位し十勝支廳の所在地であつて、此の地方は土地平潤にして頗る廣く附近耕地開け農産物豊富にして此等の雜穀の市場であり又馬産地として有名

丹頂鶴の棲息地 釧路・弟子屈間の中央部塘路驛の西方約二里の地點ツルハシナイは丹頂鶴の棲息地として有名であつて、日々鐵道沿線附近まで遊飛する。往復の遊覽客は時に汽車の窓より之を眺むる事が出来る。
厚岸湖 釧路と根室の中間厚岸町に在り厚岸灣に連る周圍七里の鹹湖で牡蠣を多く産し湖中に數多の牡蠣島がある。附近には北海道三大古刹の一たる國泰寺あり又北海道帝國大學の臨海實驗所がある。

七、根室町及其の附近

根室町 根室本線の終端我が國鐵道の最東端に位し人口二萬を越ゆる都市にして、開港の歴史は相當古いが、港灣は冬季結氷し船舶航行の不便なる爲餘り發達しない。然し千島、カムチャツカ方面の出漁根據地であり海産物の輸出港として重要な地位を占めてゐる。根室公園は驛の東北約十町、根室灣に臨み晴天の日には南千島方面の島山を眺望することが出来る。

野付半島 中央はもとより本道に於てさへまだよく知られてゐない勝地として野付半島がある。根室本線厚床驛より別海を経て春別に至り、こゝより標津に至る海岸並半島部を最も優れたる景勝地とするものである。
野付半島は砂丘によつて形づくられ、其の狭長なる地形

である。尙附近一帯は工業地化し即ち附近の川西村に北海道製糖會社工場・清水村には明治製糖會社工場があり音更村に近く帶廣飛行場が完成する。而して本市は人口三萬五千で昭和八年四月一日より附近村落を併合して市制が施行された。

狩勝峠 日本新八景の一で石狩・十勝兩國境に位し海拔一千八百尺にして、本道沿線中の最高地に位し瀧川から根室線により約五時間である。汽車が此の峠に入るや蜿蜒九折、眼下には曠漠たる十勝の大平原を展望し其風光實に雄大で全國第一の壯觀である。

然別湖 帶廣から北方約十四里にありて然別川の水源地をなし海拔二千六百尺の高所に在る湖水で、湖岸悉く原生林で中央に一小島があり幽邃極みなき原始的山湖である。帶廣市よりここに至る間に扇ヶ原の高原あり展望頗る宏潤である。

廣尾海岸襟裳岬附近 十勝國の南端に位する十勝唯一の港灣廣尾港を中心とし、廣尾市街より南方日高國境方面に至る海岸と襟裳岬附近一帯に渉る海岸は前面太平洋の怒濤岩を噛み、後に日高山脈の海岸に迫りて斷崖をなす所有名なる嶮岨であり、従つて凄壯雄渾なる大觀を展開せる様は未だあまりに中央に知られて居ないが、永き歲月と巨費を以て客年初冬に完成せるドライブウェイは此

の海岸に沿ふて走り、此處に遊ぶ者は變化の妙を盡くし壯絶極みなき此の景觀を満喫し得るであらう。

此の地方は古くよりアイヌ族の割據鬭争し和人も亦探検せる所であつて、遺跡多く又口碑傳説に富む。寛政十年幕更近藤重藏が擇捉島よりの歸途風雨に阻まれて、廣尾・幌泉間の險難なる海岸を行くこと能はずして滯留數日に及び遂に重藏は道路の開鑿を思ひ立ち、從者をして之が開鑿の指揮監督を爲さしめ、以て「ルベシベツ」より「ピタタヌケ」に至る山道三里弱を拓き之が顛末を記し板に刻したるもの今に十勝神社に傳はるものなどあり、往時を偲び今を思ひ轉た肅然たるものがあらう。

九、網走町及其附近

網走町 網走は北見國斜里灣の西隅にあり北見東海岸に於ける隨一の良港であり、函館・小樽から定期航路も開け附近は木材及農産物の集散が多い。網走支廳及土木事務所の所在地であり現在人口三萬二千餘である。遊覽地としては驛より西南三十町に三眺山ありて前に網走湖後に能取湖又左に網走町及帽子岩を遠望するを得殊に春季の櫻花・秋季の紅葉は賞すべきである。

野付牛町 網走線と湧別線の交叉點に位し交通上の要衝に當りて、豊穰肥沃なる北見平野の咽喉を扼し農産物特

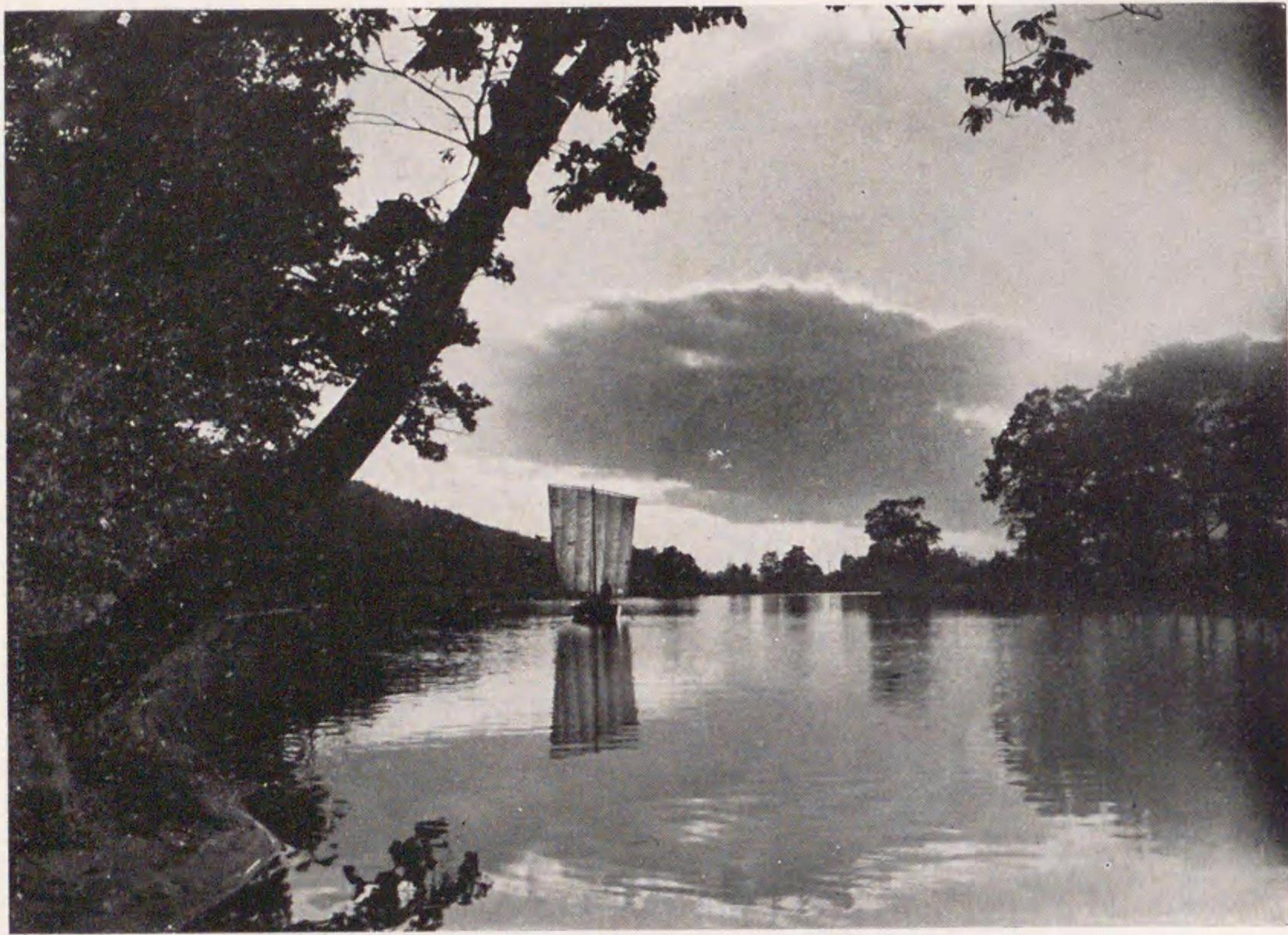
に薄荷の集散地であり又木製品を産出し新興活氣に満ちた地で人口は三萬一千を算する。

置戸の大森林 網走線小利別驛より置戸驛に至る約十哩の沿線は針潤混淆の天然林多く、其の美觀を眺め車窓近く之が崇嚴なる原始大森林の靈氣に觸れることが出来る。**猿澗湖** 猿澗湖の風光は大陸的雄大さと北洋に面する荒涼寂寞さに於て特筆すべき價値がある。遠淺の瀉は清澄の水を湛へ岸に立ち竝ぶ原始林の紫紺の影を浮べてゐる。春は赤き躑躅、夏は緑の樹々を映す清澄な湖であつて秋の紅葉と觀月の遊は名物の牡蠣と共に多くの人に親しまれてゐる。

温根湯温泉 留邊藥驛より二里半清流武華川沿岸にあり、後方に山を負ひ附近一帯の地は亭々たる針葉樹林鬱蒼とし四季常碧の樹海を爲し、其の雅趣は正に一幅の繪を見るが如く、殊に雪の眺望に勝れてゐる。秋は岩層に叢生する潤葉樹の紅葉美しく、春は附近一面に密生するイワツツジの花叢郁とし且樹叢より鶯聲のまろび出づるを聞くに至つては實に感興盡きぬものがある。

十、稚内町及其附近

稚内町 稚内町は宗谷本線の終端北海道最北の都會であり、而して本道樺太の唯一の連絡港として重要視され、



湖 走 網



船 絡 連 泊 稚 と 港 内 稚



路道岸海と勝奇の近附岬裳襟



祭熊の人土舊るけ於に方地高日

現今稚内大泊間及稚内本斗間の各航海の便がある。稚泊航路には碎氷船亞庭丸を使用するを以て亞庭灣結氷時に於ても航行確實となる爲客貨の輸送數量は年々増加するに至つた。尙本町は宗谷支廳の所在地にして人口二萬に達してゐる。

利尻山 稚内港を距る西南十海里的海洋中に突起せる五千六百餘尺の死火山で眺望絶佳、利尻富士の名がある。其の沿岸には鯨・昆布・鱈・蟹其の他魚介類無盡に産し本道の漁場として有數である。

十一、留萌町及其の附近

留萌町 日本海に面する樞要の港灣にして小樽港を距る北方五十六哩、背後に鐵道の便を有し海陸交通の要衝である。最近雨龍炭田及石狩・天鹽原野の開發と其の設備宏壯を誇る築港の完成に伴ひ貨物の集散益増進し來つた。留萌支廳の所在地で人口は一萬八千を算してゐる。

増毛町 留萌町の北方約十哩の地點にあり日本海に面せる港灣で毎春鯨の豐漁で有名である。現在人口は一萬五百餘である。

十二、浦河町及其の附近

浦河町 日高國の中心地日高支廳の所在地であつて人口

一萬二千である。由來日高の開發は其の緒は古いが海陸交通不便の結果功程進まぬ憾があつたが今や鐵道の開通と共に將來繁榮するであらう。

義經神社 平取驛より五町平取市街に在り、義經を祀れる村社にしてアイヌの崇敬が深い。尙此の地は本道中アイヌ族の舊都で今尙舊土人の大部落を成してゐる。

新冠御料牧場 日高線靜内驛より約三里自動車の便あり、本牧場は地積三萬三千餘町歩を有し原野は牧草に富み寔に天惠の牧場で洋種、雜種及内國産等の駿馬を飼育し馬匹の改良を計り牧畜業發達に裨益するところは夙に世人の知る所である。

庶野の櫻 日高國幌泉村大字庶野の裏手高臺地を以て櫻の勝地とするもので、日高國の西南端に位し峰巒重疊し襟裳岬に達する所、南は太平洋に面して海濱を距る五十米の箇所約三十町歩は天然の櫻樹を主林とし中に雜木密生して小數の赤黒松と本道の有用樹種榎松を混淆してゐる。

天然櫻樹少き本道としては隨一の名所であり三千本を數ふる櫻樹は五種あつて、太平洋の荒風によつて撓められたる樹姿は頗る雅趣に富むものである。

9770
1

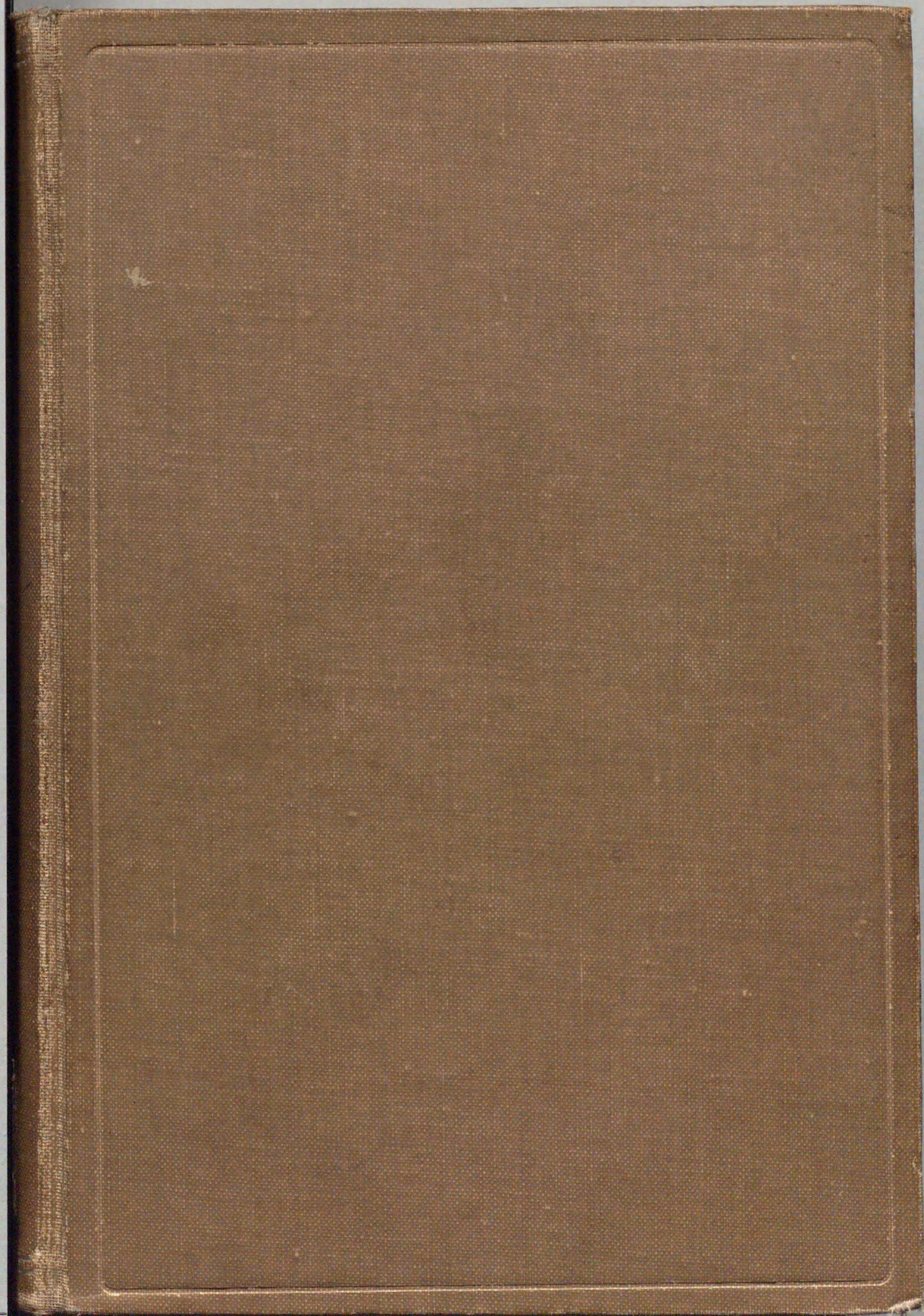
民國十四年一月五日發行
第...號

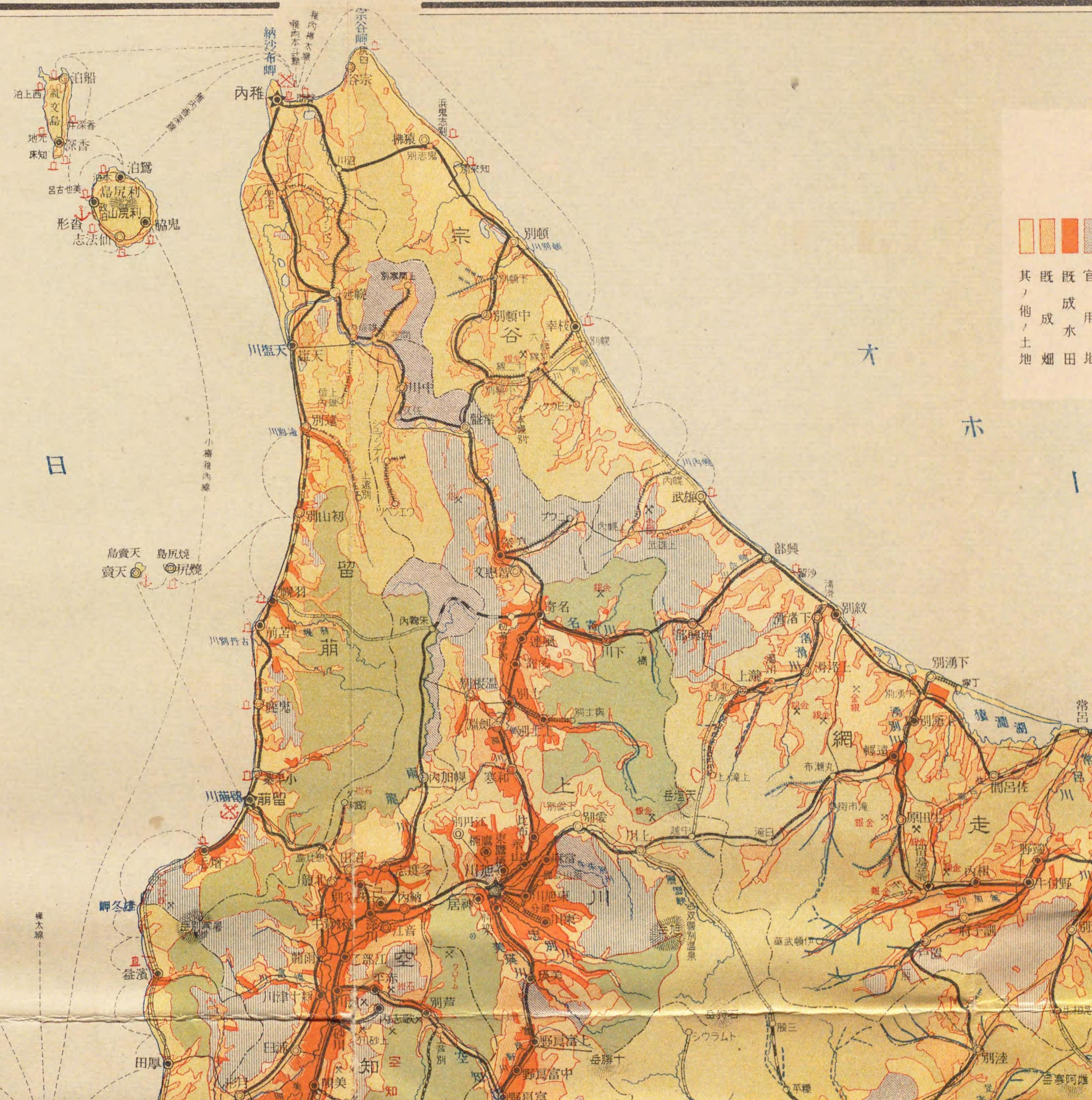
北 華 報

中華民國十四年一月五日
北華報
第...號

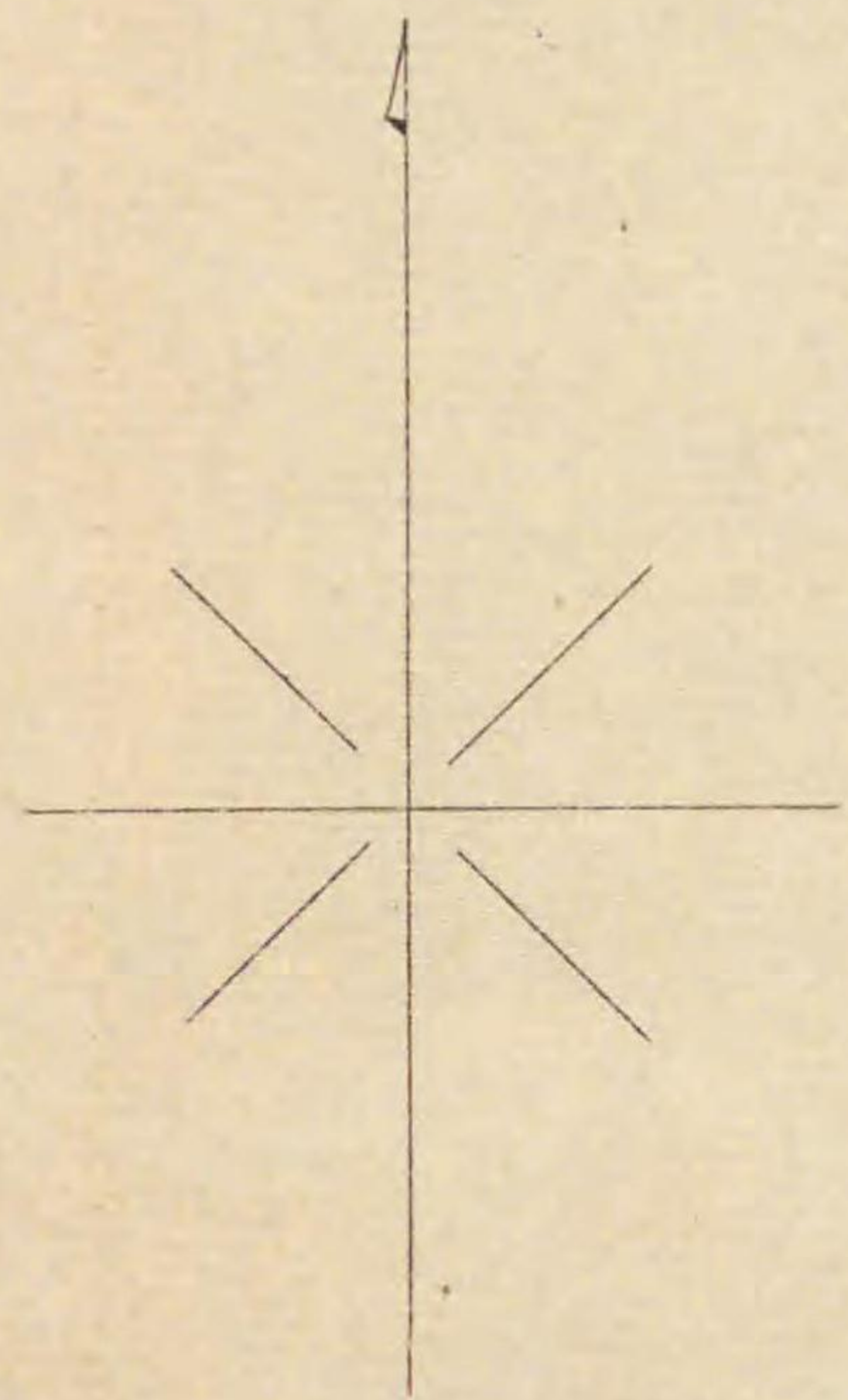








官成用
既成水田
其地
他土地



日

大

木

本

洞入
洞威神

田厚

野島富中

別津



千島諸島
 根室支之内
 縮尺四万分之一

縮尺十二萬分之一

1200800834506

昭和十四年一月現在



一之分萬十二百尺縮

1200800834506